

6月の天候

2011年（平成23年）6月の特徴：

○北日本日本海側と西日本で多雨、九州では中旬に記録的な大雨

梅雨前線や暖かく湿った気流の影響により、西日本、北・東日本日本海側を中心に大雨の日があった。特に九州では中旬を中心に、各地で大雨の日が続き、中旬だけで1,000ミリ前後に達する大雨となったところがあった。月降水量は北日本日本海側でかなり多く、西日本で多かった。

○西日本では日照時間がかなり少なかった

梅雨前線の影響などにより、平年に比べ曇りや雨の日が多かったため、月間日照時間は、西日本ではかなり少なく、北日本日本海側と東日本太平洋側で少なかった。

○沖縄地方ではこれまでで最も早い梅雨明け（速報値）

上旬の後半には太平洋高気圧の西への張り出しが強くなり、沖縄地方では太平洋高気圧に覆われた。沖縄地方は9日ごろ、梅雨の統計を開始した1951年以降、最も早い梅雨明けとなり（速報値）、晴れて暑い日が多く月平均気温はかなり高かった。

○下旬の平均気温は東日本と西日本では6月下旬としては過去最も高い値となった

下旬は太平洋高気圧が日本の南で強まり、東・西日本では晴れて暑い日が多かった。下旬の平均気温は、東・西日本では旬の統計を開始した1961年以降、6月下旬としては最も高い値を更新した。また、24日には熊谷（埼玉県）で、6月としての国内最高気温となる39.8℃を記録した。

1 概況

梅雨前線や暖かく湿った気流の影響により、西日本や北・東日本日本海側を中心に大雨の日があったため、月降水量は北日本日本海側ではかなり多く、西日本では多かった。また、平年に比べて曇りや雨の日が多かった西日本では月間日照時間はかなり少なく、北日本日本海側と東日本太平洋側では少なかった。

上旬から中旬にかけては、梅雨前線が九州から本州の南岸に停滞した。また太平洋高気圧は、月の前半は西に平年より強く張り出した。沖縄地方では太平洋高気圧に覆われ晴れの日が多くなり、沖縄地方では梅雨の統計を開始した1951年以降、最も早い9日ごろに梅雨明けした（速報値）。一方、南から暖かく湿った気流が流れ込んだ九州では中旬には大雨の日が続き、中旬の降水量が1,000ミリ前後に達する大雨となったところがあった。

下旬には太平洋高気圧は本州の南で強まり、梅雨前線は日本海から北陸、東北地方まで北上して停滞した。東北地方から北陸地方の所々で大雨となったほか、下旬中頃には台風第5号が先島諸島から東シナ海を北上した影響により西日本太平洋側でも所々で大雨となった。その後も北日本では梅雨前線の影響を受け、また東日本以西では暖かく湿った気流の影響を受けて雲が広がりやすかったが、東・西日本太平洋側では晴れて所々で猛暑となった。下旬の平均気温

は、東・西日本では旬の統計を開始した 1961 年以降、6 月下旬としては最も高い値を更新した。また、24 日には熊谷（埼玉県）で 6 月としての国内最高気温となる 39.8℃を記録した。なお、奄美地方は 22 日ごろ、九州南部は 28 日ごろ梅雨明けした（速報値）。

月平均気温は、ほぼ月を通して気温が平年を上回った沖縄・奄美ではかなり高かった。また、月のはじめや中旬に気温が平年を下回る時期があった北・東・西日本でも月平均気温は高くなかった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

月平均気温は、全国的に高く、沖縄・奄美でかなり高かった。東日本では平年を 1℃以上上回った。

(2) 降水量

月降水量は、北日本日本海側ではかなり多く、西日本で多かった。酒田（山形県）、雲仙岳（長崎県）、人吉（熊本県）、阿久根（鹿児島県）など全国 6 地点で 6 月の降水量の最大値を更新した。北日本太平洋側、東日本日本海側では平年並で、東日本太平洋側、沖縄・奄美では少なかった。

(3) 日照時間

月間日照時間は、西日本でかなり少なく、北日本日本海側、東日本太平洋側で少なかった。雲仙岳、福江（以上、長崎県）の 2 地点で 6 月の月間日照時間の最小値を更新した。北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2011年6月）

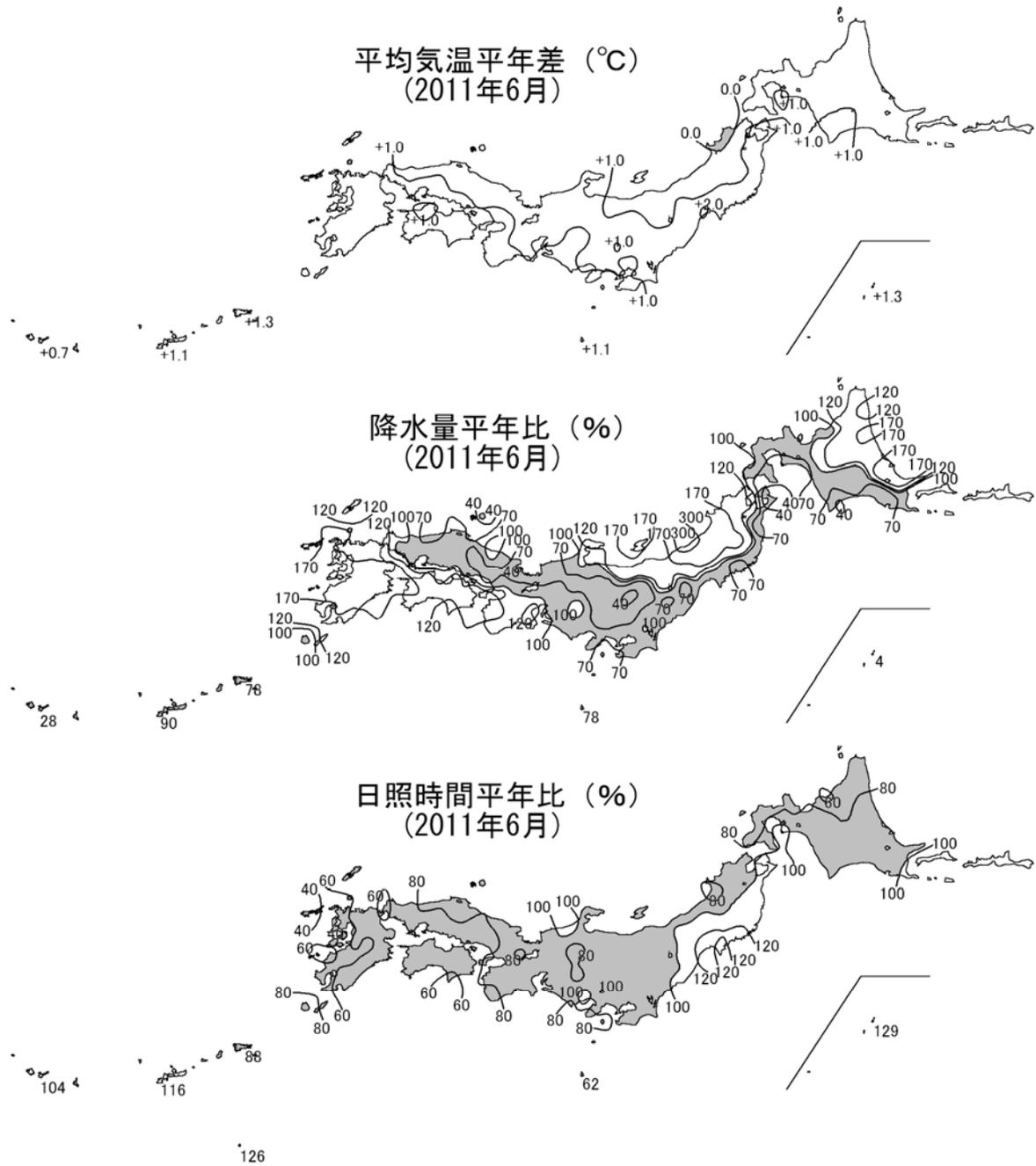
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	0.8 (+)	112 (0)	93 (-)	北海道	0.6 (+)	101 (0)	84 (-)
		日 139 (+)* 太 88 (0)	日 83 (-) 太 101 (0)			日 107 (0) 才 165 (+)* 太 61 (-)	日 76 (-) 才 85 (-) 太 93 (0)
東日本	1.1 (+)	86 (-)	90 (-)	東北	1.1 (+)	126 (+)	105 (0)
		日 111 (0) 太 79 (-)	日 96 (0) 太 89 (-)	日 189 (+)* 太 82 (-)		日 96 (0) 太 111 (+)	
西日本	0.8 (+)	132 (+)	70 (-)*	関東甲信	1.1 (+)	68 (-)	89 (-)
		日 137 (+) 太 127 (+)	日 71 (-)* 太 70 (-)*	北陸	1.2 (+)*	111 (0)	96 (0)
沖縄・奄美	0.9 (+)*	70 (-)	104 (0)	東海	1.0 (+)	95 (0)	89 (-)
				近畿	1.0 (+)	93 (0)	82 (-)
				中国	1.2 (+)*	74 (-)	79 (-)
				四国	0.7 (+)	140 (+)	70 (-)*
				九州北部	0.6 (+)	173 (+)*	61 (-)*
				九州南部 ・奄美	0.6 (+)	144 (+)*	69 (-)*
				本 奄	0.5 (+)	164 (+)*	63 (-)*
				奄 奄	1.3 (+)*	56 (-)	94 (0)
				沖縄	0.8 (+)*	76 (0)	108 (+)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 (*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す 才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

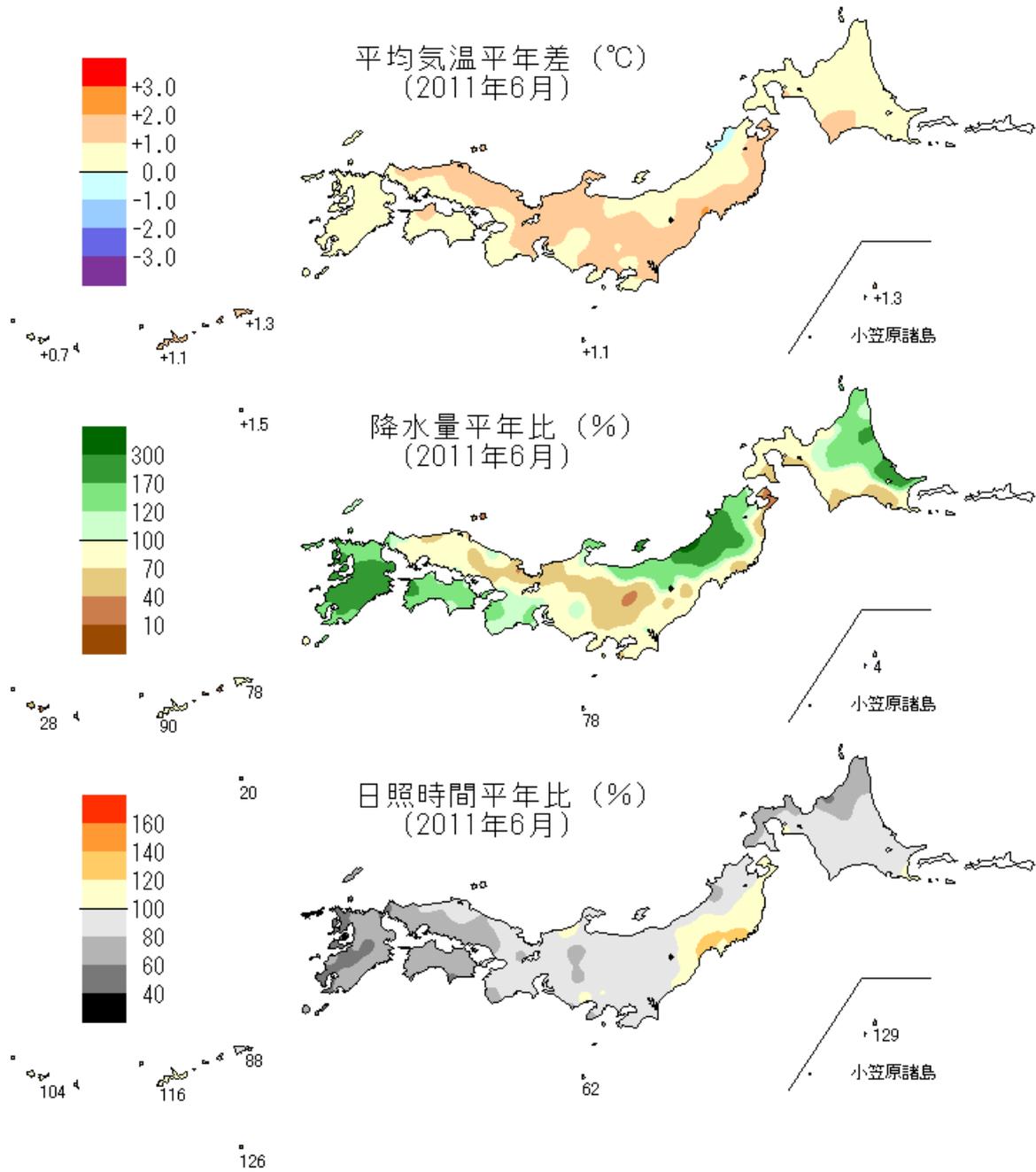
- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2011年6月）（等値線図）



注) 陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2011年6月）



3 旬別の天候経過

上 旬：梅雨前線が東シナ海から日本の南に停滞することが多く、東・西日本太平洋側では曇りや雨の日が多かった。北日本、東・西日本日本海側では天気は周期的に変化した。沖縄地方では、前半は曇りや雨の日が続いたが、後半は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多くなり、沖縄地方は9日ごろ、これまでで最も早く梅雨明けした（速報値）。

旬平均気温は、沖縄・奄美で高かったほかは平年並だった。

旬降水量は、北日本で少なく、西日本で多かった。東日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側と東日本太平洋側、西日本日本海側で少なく、西日本太平洋側ではかなり少なかった。一方、沖縄・奄美では多かった。北日本太平洋側と東日本日本海側では平年並だった。

中 旬：梅雨前線が九州から本州南岸に停滞することが多く、西日本と東日本太平洋側では曇りや雨の日が多かった。九州では、梅雨前線に向かって南から暖かく湿った気流が流れ込んだため、各地で大雨となった日が多く、中旬の降水量が1,000ミリ前後に達したところもあった。北日本と東日本日本海側は天気は周期的に変化し、沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われて概ね晴れた。

旬平均気温は、北・東日本では平年並だったが、西日本では低く、沖縄・奄美ではかなり高かった。

旬降水量は、西日本ではかなり多く、東日本太平洋側では多かった。一方、沖縄・奄美ではかなり少なく、北日本太平洋側と東日本日本海側では少なかった。北日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、西日本と東日本太平洋側では、かなり少なかった。一方、沖縄・奄美ではかなり多かった。北日本と東日本日本海側では平年並だった。

下 旬：梅雨前線は期間を通して北陸から東北地方に停滞した。23日から24日にかけては北陸から東北地方などで大雨となった一方、西日本と東日本太平洋側では晴れて気温が上がり、猛暑日となったところもあり、24日には熊谷（埼玉県）では6月としての国内最高気温となる39.8℃を記録した。また、24日には台風第5号が先島諸島に接近、その後27日にかけて東シナ海から黄海を北上した。期間の中ごろは、南から暖かく湿った気流の影響により沖縄・奄美と西日本太平洋側では所々で大雨となった。期間後半も、梅雨前線や湿った気流の影響により全国的に雲が広がりやすかったが、東・西日本太平洋側を中心に晴れて気温が上がり、所々で猛暑となった。下旬の平均気温は、東・西日本では旬の統計を開始した1961年以降、6月下旬としては最も高い値を更新した。なお、22日ごろには奄美地方で、また28日ごろには九州南部で梅雨明けした（速報値）。

旬平均気温は、東・西日本ではかなり高く、北日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

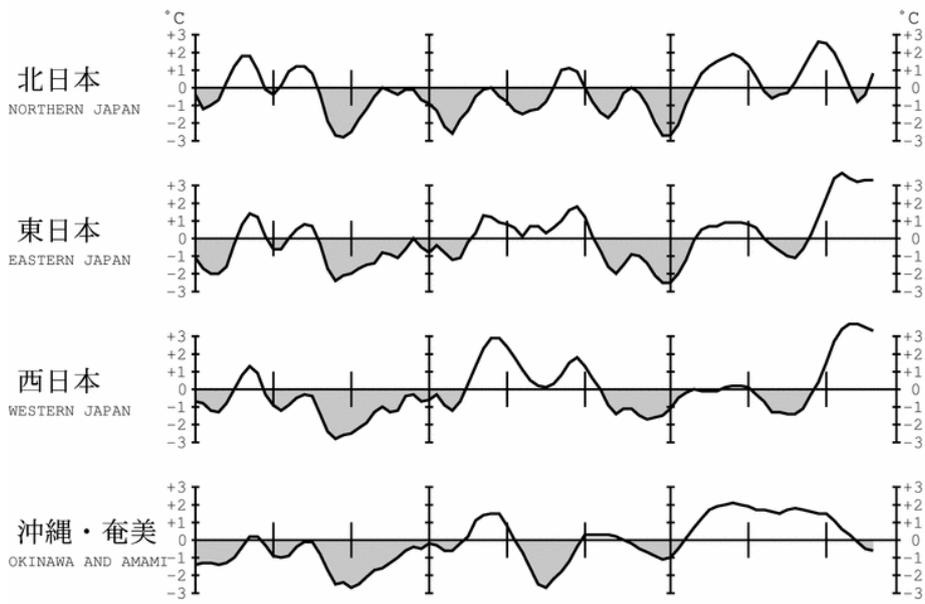
旬降水量は、北日本日本海側ではかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側、沖縄・奄美では多かった。一方、東・西日本太平洋側ではかなり少なく、西日本太平洋側では少なかった。

旬日照時間は、北日本日本海側と沖縄・奄美ではかなり少なかった。一方、東・西日本太平洋側ではかなり多く、西日本日本海側では多かった。北日本太平洋側と東日本日本海側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

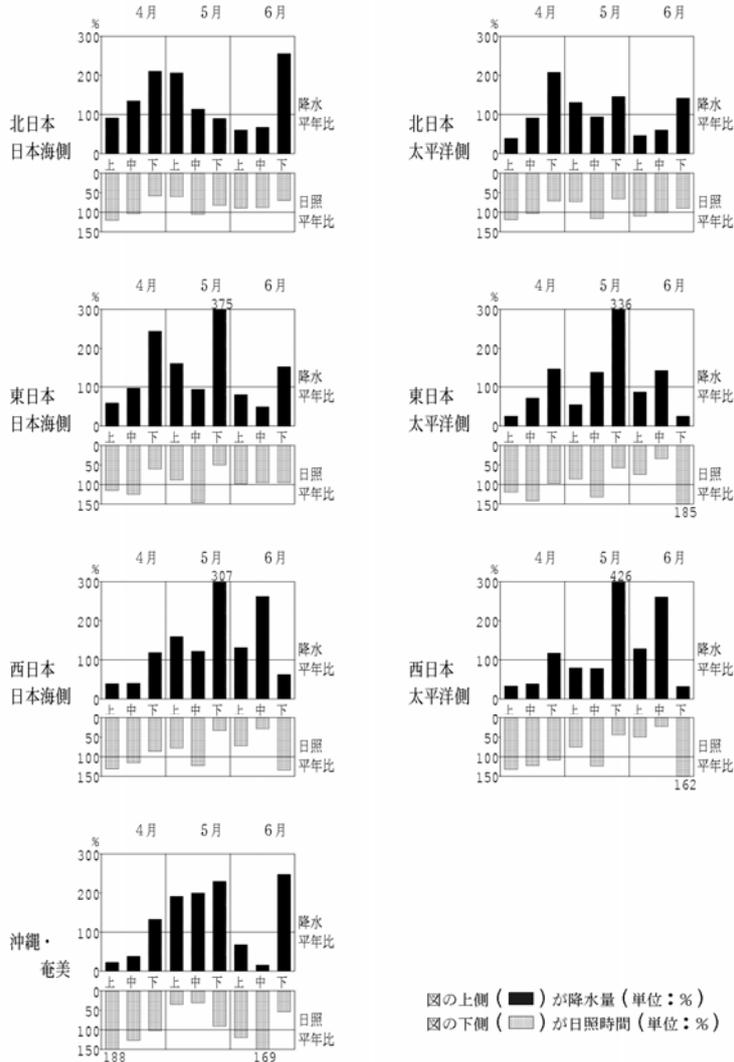
2011年

4月 5月 6月
上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬



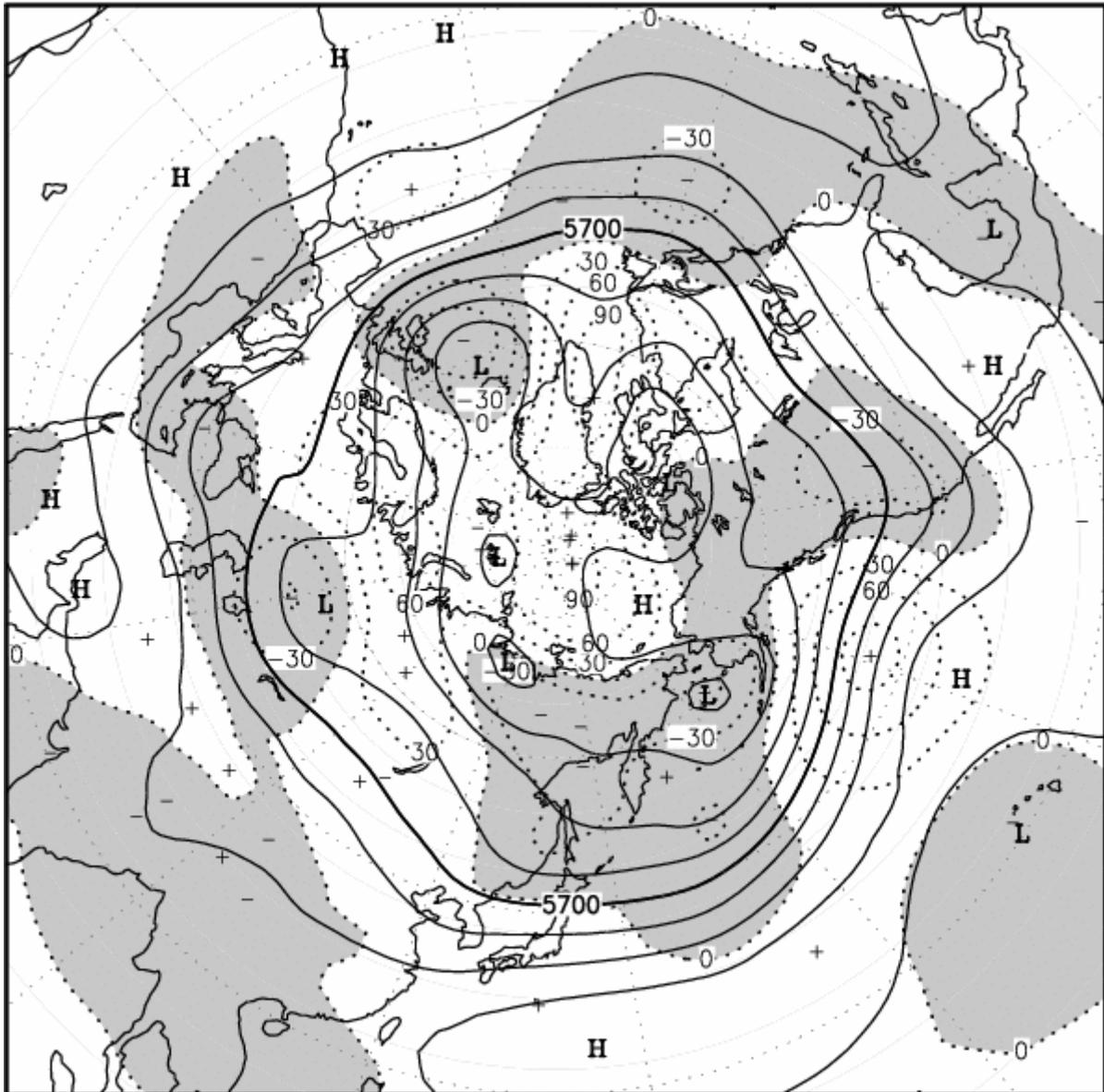
TIME SERIES OF 5-DAY RUNNING MEAN TEMPERATURE ANOMALY FOR SUBDIVISIONS

旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：沿海州から北日本、オホーツク海にかけては負偏差となった一方、東日本以西から日本の南にかけては正偏差となった。南北の気温の傾きが平年より大きく日本付近では前線や気圧の谷の影響を平年より受けやすかったことに対応している。太平洋高気圧は、日本の南で東西に勢力を伸ばし、沖縄・奄美では平年より晴れの日が多かった。また西日本には高気圧の縁を回って暖かく湿った気流が入りやすかった。



2011年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2011年6月

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	17.3	(+0.6)	+	43.0	(92)	○	6	164.6	(88)	-
稚内	12.8	(+0.1)	○	67.0	(126)	+	11	118.7	(71)	-
北見枝幸	12.8	(+0.7)	○	76.5	(114)	○	12	111.8	(77)	-
旭川	16.9	(+0.4)	○	99.5	(156)	+*	10	151.4	(80)	-
留萌	15.1	(+0.1)	○	45.5	(90)	○	8	108.6	(58)	-*
羽幌	15.3	(+0.1)	○	78.5	(129)	+	8	122.7	(64)	-*
岩見沢	16.5	(+0.5)	+	66.0	(119)	+	8	162.1	(89)	-
倶知安	15.7	(+0.4)	○	52.5	(101)	○	9	143.4	(80)	-
小樽	15.9	(+0.2)	○	30.0	(65)	-	5	140.4	(76)	-
寿都	15.3	(+0.4)	○	49.5	(95)	○	8	142.3	(78)	-
網走	14.0	(+0.9)	+	113.0	(211)	+*	13	161.5	(93)	○
紋別	13.2	(+0.6)	○	88.0	(136)	+	16	134.2	(84)	-
雄武	12.7	(+0.8)	○	128.0	(199)	+*	12	124.1	(84)	-
釧路	12.3)	(+0.6)	○	57.0)	(53)	-	8)	110.6)	(86)	-
根室	11.5	(+0.9)	+	67.5	(74)	○	10	136.6	(101)	○
帯広	15.8	(+1.0)	○	65.5	(87)	○	8	146.2	(96)	○
広尾	13.3	(+1.1)	+	54.5	(39)	-	8	115.9	(91)	-
室蘭	15.2)	(+1.2)	+	50.0	(47)	-	7	170.2)	(109)	○
苫小牧	14.0	(+0.4)	○	57.5	(60)	-	8	99.7	(81)	-
浦河	14.1)	(+1.0)	+	68.5	(78)	○	10	129.0)	(89)	○
函館	16.4	(+0.6)	○	35.5	(49)	-	6	157.6	(91)	○
江差	16.1	(0.0)	○	68.5	(101)	○	11	121.9	(72)	-
青森	18.2	(+1.0)	+	92.0	(122)	+	8	174.1	(97)	○
深浦	17.1	(-0.2)	○	144.5	(163)	+	11	177.6	(97)	○
むつ	16.9	(+1.2)	+	27.0	(27)	-*	6	181.9	(112)	○
八戸	17.6	(+1.4)	+	65.5	(62)	-	10	171.2	(102)	○
秋田	19.2	(0.0)	○	226.0	(192)	+	9	139.5	(79)	-
盛岡	19.2	(+0.9)	+	190.0	(173)	+*	8	154.9)	(100)	○
大船渡	19.0	(+1.6)	+*	104.0	(60)	-	13	183.2	(124)	+
宮古	17.5	(+1.5)	+	102.5	(88)	○	9	170.7	(114)	+
仙台	20.6	(+2.1)	+*	135.0	(93)	○	9	184.0	(138)	+*
石巻	19.3	(+1.6)	+*	111.0	(97)	○	10	176.1	(117)	+
山形	20.8	(+1.0)	+	169.0	(153)	+	13	173.2	(109)	○
新庄	19.6	(+0.7)	+	298.0	(234)	+*	11	164.5	(105)	○
酒田	20.0	(+0.4)	○	391.0	(324)	+*	11	161.9	(91)	-
福島	21.9	(+1.8)	+	75.0	(61)	-	9	143.4	(105)	○
若松	20.8	(+0.7)	+	147.5	(133)	+	12	147.5	(91)	-
白河	19.7	(+1.1)	+	98.0	(65)	-	15	119.5	(95)	○
小名浜	19.5	(+1.1)	+	136.0	(91)	○	14	148.3	(104)	○
水戸	21.1	(+1.4)	+*	103.0	(72)	-	11	122.3	(95)	○
館野(つくば)	21.4	(+1.2)	+	138.5	(104)	○	12	117.2	(97)	○
宇都宮	21.8	(+1.2)	+	150.5	(86)	○	13	102.0	(91)	○
日光	14.7)	(+1.0)	+	85.5)	(39)	-*	14	100.2)	(94)	-

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
前橋	22.9	(+1.4)	+	45.0	(31)	—*	10	124.6	(94)	○		
熊谷	23.0	(+1.3)	+	87.5	(60)	—	11	118.7	(95)	○		
秩父	21.3	(+0.9)	+	74.0	(57)	—	10	111.6	(96)	○		
東京	22.8	(+0.7)	+	116.5	(69)	—	11	105.1	(85)	—		
大島	21.6)	(+0.8)	+	160.0)	(47)	—	12)	88.9)	(70)	—*		
三宅島	22.3	(+0.7)	+	228.0	(66)	—	15	132.3	(102)	○		
八丈島	22.0)	(+1.1)	+*	298.5)	(78)	—	15	57.3)	(62)	—*		
父島	27.1	(+1.3)	+	6.0	(4)	—*	2	255.7	(129)	+*		
千葉	22.4)	(+1.1)	+	135.0)	(90)	○	8)	110.4)	(88)	○		
銚子	20.8	(+1.3)	+	149.5	(89)	○	8	129.6	(95)	○		
館山	21.9)	(+0.7)	+	136.0	(63)	—	10	111.9)	(84)	—		
勝浦	21.1	(+0.7)	+	190.0	(86)	○	11	105.5	(80)	—		
横浜	22.4	(+1.1)	+	199.0	(105)	○	11	121.1	(92)	○		
長野	21.0	(+0.9)	+	71.0	(65)	—	12	138.8	(84)	—		
松本	21.2)	(+1.3)	+*	70.0	(56)	—	13	136.5)	(83)	—*		
諏訪	20.0	(+1.0)	+	88.5	(54)	—	15	143.1	(90)	—		
軽井沢	16.9	(+1.3)	+	91.5	(59)	—	15	124.9	(93)	—		
飯田	21.1	(+0.8)	+	215.5	(106)	+	17	119.0	(79)	—*		
甲府	23.2	(+1.3)	+*	76.5	(62)	—	9	122.2	(82)	—		
河口湖	18.8	(+1.4)	+	99.5	(61)	—	10	128.6	(104)	○		
静岡	23.3	(+1.3)	+*	269.5	(92)	○	12	145.0	(110)	+		
浜松	22.6	(+0.6)	+	221.5	(92)	○	11	131.9	(89)	—		
御前崎	21.9	(+0.6)	+	253.5	(97)	○	12	107.7	(72)	—*		
三島	22.9	(+1.0)	+	196.5	(86)	○	10	110.6	(88)	—		
石廊崎	21.4	(+0.5)	+	205.5	(85)	○	13	92.0	(65)	—*		
網代	22.1	(+1.0)	+	164.5	(66)	—	12	114.0	(90)	○		
名古屋	23.8	(+1.1)	+	171.0	(85)	○	14	135.3	(90)	—		
伊良湖	22.8	(+0.9)	+	196.5)	(102)	○	14	149.9	(96)	○		
岐阜	23.9	(+1.1)	+*	200.0	(82)	—	15	132.9	(83)	—		
高山	20.6	(+1.2)	+*	105.0	(61)	—	14	109.3	(76)	—*		
津	23.5	(+1.1)	+	273.0	(136)	+	12	140.0	(93)	○		
上野	23.0	(+1.6)	+*	206.5	(106)	○	13	136.4	(101)	○		
尾鷲	22.6	(+0.9)	+	477.5	(118)	+	17	125.6	(97)	○		
四日市	22.7)	(+1.2)	+*	297.5)	(117)	+	13	133.9)	(90)	○		
新潟	21.2	(+0.5)	+	191.0	(149)	+	14	163.8	(95)	○		
相川	20.0	(+0.5)	+	231.0	(180)	+*	11	150.3	(88)	—		
高田	21.5	(+0.9)	+	239.0	(164)	+	15	149.2	(99)	○		
富山	22.3	(+1.4)	+*	173.5	(95)	○	16	144.8	(96)	○		
伏木	21.5	(+1.0)	+	195.5	(116)	+	16	148.4	(98)	○		
金沢	22.7	(+1.5)	+*	142.0	(77)	○	12	158.8	(104)	○		
輪島	20.8)	(+1.2)	+	205.5)	(126)	+	13	146.3)	(93)	○		

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
福井	23.4	(+1.8)	+*	73.5	(44)	-*	9	142.0	(99)	○		
	敦賀	23.3	(+1.6)	+*	76.0	(46)	-	8	130.4	(96)	○	
彦根	23.0	(+1.6)	+*	146.5	(77)	-	15	130.9	(85)	-		
京都	24.1	(+1.1)	+	145.5	(68)	-	12	102.1	(74)	-		
	舞鶴	23.0	(+1.7)	+*	64.0	(38)	-*	9	127.0	(91)	○	
大阪	24.2	(+0.7)	+	200.5	(109)	○	12	142.5	(91)	○		
神戸	23.6	(+0.4)	+	182.0	(100)	○	14	123.4	(80)	-		
	豊岡	23.1	(+1.6)	+*	115.5	(74)	-	9	118.3	(82)	-	
姫路	23.1	(+1.0)	+*	87.5	(53)	-	9	126.0	(78)	-		
洲本	22.1	(+0.6)	+	245.0	(122)	+	13	132.8	(81)	-		
奈良	23.0	(+1.1)	+	236.0	(125)	+	13	127.3	(89)	-		
和歌山	23.6	(+0.6)	+	281.0	(149)	+	14	139.6	(85)	-		
	潮岬	22.2	(+0.2)	○	382.0	(109)	○	16	102.1	(71)	-*	
岡山	24.2	(+0.9)	+*	121.5	(71)	○	11	115.8	(72)	-*		
	津山	22.6	(+1.4)	+*	108.0	(55)	-	13	91.0	(59)	-*	
広島	23.6	(+0.6)	+	201.0	(81)	○	13	103.8	(64)	-*		
	呉	22.8	(+0.6)	+	172.0	(76)	○	12	95.2	(59)	-*	
福山	23.3	(+1.0)	+*	171.5	(98)	○	10	125.0	(73)	-*		
松江	22.8	(+1.5)	+*	141.0	(74)	○	10	152.0	(94)	○		
	西郷	21.1	(+1.0)	+*	65.0	(38)	-*	10	153.5	(90)	○	
浜田	22.5	(+1.4)	+*	130.5	(66)	○	12	141.9	(88)	-		
鳥取	23.2	(+1.5)	+*	174.0	(114)	○	10	132.0	(83)	-		
	米子	23.2	(+1.7)	+*	129.5	(71)	○	11	145.9	(89)	-	
境	22.8	(+1.4)	+*	120.5	(66)	-	11	165.6	(99)	○		
徳島	23.3	(+0.6)	+	298.0	(156)	+*	13	114.9	(73)	-*		
高松	24.0	(+1.0)	+*	179.0	(119)	+	11	126.1	(76)	-*		
	多度津	23.0	(+0.5)	+	205.0	(134)	+	12	134.4	(78)	-	
松山	23.9	(+1.2)	+*	284.5	(127)	+	12	118.2	(74)	-*		
	宇和島	23.6	(+0.9)	+	521.0	(202)	+*	17	114.4	(76)	-	
高知	23.6	(+0.7)	+	420.5	(121)	+	16	98.3	(69)	-*		
	宿毛	23.1	(+0.6)	+	396.0	(137)	+	14	89.9	(63)	-*	
清水	23.2	(+0.3)	○	485.0	(147)	+*	15	90.9	(63)	-*		
室戸岬	21.7	(+0.3)	+	339.0	(113)	+	15	81.8	(57)	-*		
山口	23.2	(+0.8)	+*	296.5	(97)	○	16	98.3	(64)	-*		
	下関	22.7	(+0.4)	+	360.0	(131)	+	13	85.3	(55)	-*	
萩	22.9	(+1.4)	+*	231.5	(102)	○	16	98.6	(65)	-*		
福岡	23.9	(+0.9)	+	409.0	(161)	+	15	107.6	(72)	-		
	飯塚	23.1	(+0.7)	+	381.5	(129)	+	15	97.8	(67)	-*	

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
大分	22.9	(+0.5)	+	557.5	(204)	+*	18	111.4	(76)	-		
日田	23.4	(+0.6)	+	624.5	(177)	+	17	93.5	(68)	-*		
長崎	23.0	(+0.2)	○	788.5	(251)	+*	18	81.4	(60)	-*		
厳原	21.9	(+0.8)	+*	333.0	(100)	○	11	104.5	(73)	-		
平戸	21.5	(+0.5)	+	591.0	(190)	+*	18	65.3	(49)	-*		
佐世保	23.1	(+0.3)	○	499.5	(154)	+	17	79.7	(58)	-*		
雲仙岳	19.4	(+0.3)	○	1171.0	(224)	+*	20	35.3	(34)	-*		
福江	22.3	(+0.3)	○	504.0	(159)	+*	15	42.3	(32)	-*		
佐賀	23.6	(+0.3)	○	441.0	(130)	○	19	85.1	(61)	-*		
熊本	24.0	(+0.4)	+	928.5	(229)	+*	19	96.4	(68)	-*		
阿蘇山	17.4	(+0.7)	+	1310.0	(206)	+*	20	60.2	(53)	-*		
人吉	22.9	(+0.6)	+	1042.5	(219)	+*	19	68.8	(53)	-*		
牛深	23.3	(+0.2)	○	1034.0	(298)	+*	18	79.5	(59)	-*		
宮崎	23.7	(+0.6)	+	744.0	(173)	+*	18	91.8	(69)	-		
延岡	22.9	(+0.6)	+	673.5	(190)	+*	15	100.4	(73)	-		
都城	23.2	(+0.6)	+	820.0	(183)	+*	20	80.9	(70)	-		
油津	23.7	(+0.4)	○	582.5	(127)	+	17	77.0	(63)	-		
鹿児島	24.1	(+0.1)	○	732.0	(162)	+	21	65.6	(54)	-*		
阿久根	23.4	(+0.8)	+*	1027.0	(270)	+*	20	89.6	(66)	-*		
枕崎	23.4	(+0.2)	○	603.5	(151)	+	20	62.0	(50)	-*		
屋久島	24.1	(+0.5)	+	684.0	(88)	○	21	75.2	(65)	-		
種子島	24.5	(+0.5)	+	581.5	(128)	+	17	83.7	(58)	-*		
名瀬	27.3	(+1.3)	+*	321.0	(78)	○	15	106.9	(88)	-		
沖永良部	26.9	(+1.2)	+*	93.0	(34)	-*	8	169.7	(99)	○		
那覇	27.9	(+1.1)	+*	223.5	(90)	○	11	189.5	(116)	+		
名護	27.7	(+1.0)	+*	211.5	(87)	○	12	186.6	(119)	+		
久米島	27.8	(+1.0)	+*	214.0	(81)	○	10	192.1	(118)	+		
宮古島	27.9	(+0.7)	+	188.0	(101)	○	9	190.1	(99)	○		
石垣島	28.7	(+0.7)	+	57.5	(28)	-	7	216.6	(104)	○		
西表島	28.2	(+0.8)	+*	100.0	(51)	-	6	199.1	(100)	○		
与那国島	28.0	(+0.5)	+	129.0	(79)	○	6	183.9	(101)	○		
南大東島	28.1	(+1.5)	+*	37.5	(20)	-*	4	269.1	(126)	+		

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2011年6月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	上野	23.0 =	+1.6	23.0 (2005)	1937	21.4
2	仙台	20.6 =	+2.1	21.4 (1979)	1927	18.5
	松江	22.8	+1.5	23.3 (2005)	1941	21.3
	米子	23.2 =	+1.7	23.4 (2005)	1939	21.5
	津山	22.6	+1.4	23.5 (2005)	1943	21.2
	福山	23.3 =	+1.0	24.2 (2005)	1942	22.3
	姫路	23.1 =	+1.0	24.0 (2005)	1948	22.1
	阿蘇山	17.4 =	+0.7	17.6 (1990)	1932	16.7
	松山	23.9	+1.2	24.4 (2005)	1890	22.7
	宇和島	23.6 =	+0.9	23.8 (2005)	1922	22.7
3	富山	22.3 =	+1.4	23.0 (1979)	1939	20.9
	福井	23.4	+1.8	23.9 (1979)	1897	21.6
	高山	20.6 =	+1.2	21.1 (2005)	1899	19.4
	敦賀	23.3 =	+1.6	23.9 (1979)	1898	21.7
	津	23.5 =	+1.1	23.8 (2005)	1890	22.4
	大島	21.6	+0.8	22.4 (2004)	1939	20.8
	四日市	22.7 =	+1.2	23.0 (1979)	1966	21.5
	鳥取	23.2 =	+1.5	23.7 (2005)	1943	21.7
	豊岡	23.1	+1.6	23.7 (2005)	1918	21.5
	舞鶴	23.0	+1.7	23.5 (2005)	1947	21.3
	萩	22.9	+1.4	23.1 (2005)	1948	21.5
	彦根	23.0 =	+1.6	23.3 (1979)	1894	21.4
	岡山	24.2	+0.9	25.4 (2005)	1891	23.3
	山口	23.2	+0.8	24.1 (2005)	1966	22.4
	高松	24.0 =	+1.0	25.2 (2005)	1942	23.0
	名瀬	27.3 =	+1.3	28.3 (1991)	1897	26.0
久米島	27.8	+1.0	28.6 (1991)	1959	26.8	
那覇	27.9	+1.1	28.8 (1991)	1927	26.8	
名護	27.7	+1.0	28.6 (1991)	1967	26.7	
南大東島	28.1 =	+1.5	28.3 (1991)	1942	26.6	

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	新庄	298.0	234	288.5 (1990)	1958	127.2
	酒田	391.0	324	355.0 (1990)	1937	120.7
	雲仙岳	1171.0	224	1164.5 (1993)	1924	522.2
	阿久根	1027.0	270	885.5 (1972)	1939	381.0
	人吉	1042.5	219	969.0 (1972)	1943	475.1
	牛深	1034.0	298	818.8 (1954)	1950	346.7

2	熊本 延岡	928.5 673.5	229 190	1103.0 (1953) 702.5 (1998)	1890 1961	404.9 354.3
3	阿蘇山	1310.0	206	1575.0 (1993)	1932	634.6

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	むつ 前橋 舞鶴 父島	27.0 45.0 64.0 6.0	27 31 38 4	13.0 (1973) 44.5 (1990) 59.5 (2002) 4.0 (1990)	1935 1897 1947 1969	99.3 145.2 169.9 134.7

月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	雲仙岳 福江	35.3 42.3	34 32	35.6 (1991) 48.5 (1991)	1924 1962	104.2 133.7
2	留萌	108.6	58	82.6 (1969)	1943	186.2
3	津山 佐世保	91.0 79.7	59 58	79.3 (1963) 51.7 (1953)	1943 1947	153.1 136.9

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。